

命とふるさとを奪う 伊方原発再稼働

NO!

放射能はどんなに微量でも命を脅かします。
放射能と人間は共存できません。
四国電力伊方原発の再稼働に断固反対します。

8月12日午前、四国電力は伊方原発3号機を起動しました。

九州電力・川内原発に続き、またもや福島犠牲を踏みしめ、国民の反対の声を無視する暴挙に対して、強く抗議します。

①田中俊一原子力規制委員会委員長は「基準の適合性を審査した。安全だということは申し上げない」と発言。事故大前提の再稼働なのです。しかし、避難計画は全く出来ていません。もしも事故が起きれば、多くの犠牲者をうみ出す事となります。地域はまるごと破滅です。

②東日本大震災、熊本地震の後、日本はどこで大地震が起きてもおかしくない状況です。地震列島日本に原発再稼働などあってはなりません。伊方原発は中央構造線断層帯の上にあります。原発が大地震との複合災害になったら避難することも屋内にとどまることも不可能です。

③伊方3号機は玄海と同じプルサーマル。私達が起こしたプルサーマル裁判では国策追従の不当判決が下されましたが、プルサーマルの危険性がなくなったわけでは決してありません。絶対に許すことができません。

④原発は「トイレなきマンション」です。原発を動かせば動かすほど、処分出来ない核のゴミが増えます。10万年もの管理が必要です。これ以上核のゴミを増やすのは、未来の世代に対してあまりにも無責任です。

⑤玄海原発は4年半止まったままですが、何も困っていません。

⑥海の幸、山の幸、大地の恵みをいつまでも安心して食べたい。子ども達をのびのび育てたい。そんな平凡な暮らしを一瞬で奪い去るのが原発事故です。

原発は、エネルギーの問題でも経済の問題でもありません。命の問題です。国民の命と生活を踏みしめる再稼働に強く抗議します。

一人ひとりが
できることを！
連絡ください！



イラスト: 高木章次(「伊方原発をとめる会」パンフから)

玄海原発プルサーマルと全基を

みんなで止める裁判の会

〒840-0844 佐賀市伊勢町2-14

TEL : 0952-37-9212 FAX : 37-9213

E-mail : saiban.jimukyoku@gmail.com

URL : <http://saga-genkai.jimdo.com/>

2016.8.12